木次小学校　学校だより　令和3年度　第7号　R.3.11.21

木次っ子の四季

～互いに互いの成長を喜び合う学校～　　校長：伊藤彰彦

木次小 HP はこちらです。

現在、学習発表会に向けての練習に熱が入っています。木次っ子達は、伝えたいことをしっかり伝えようと頑張っています。今年も、新型コロナウイルスの対策をしっかりとっての発表会になります。様々な制約がありますこと、申し訳なく思います。

表彰

陸上大会の結果

１０月１４日に行われました雲南市小学校陸上大会の結果をお知らせいたします。６年生のみの参加でした。

氏名	種目　順位	記録
藤原　唯人さん	男子１００Ｍ　第３位	１４秒８３
柴田　侑武さん	男子１００Ｍ　第４位	１５秒２６
験馬　結衣さん	女子走り幅跳び　第７位	３ｍ２３ｃｍ
杉原　侑季さん	男子ジャベリックボール投げ　第２位	４９ｍ５０ｃｍ
石飛　柚葵さん	女子ジャベリックボール投げ　第７位	３２ｍ６０ｃｍ
木次小男子チーム	男子４×１００ｍリレー　第２位	５８秒１２
木次小女子チーム	女子４×１００Ｍリレー　第６位	１分０４秒０１

島根県科学作品展

雲南市の代表として島根県科学作品展に出品した田浪　葵さん（３年）と村尾　和奏さん（５年）は共に入選を獲得しました。

入賞者です。リレーメンバーは、男子（柴田　侑武さん、杉原　侑季さん、山根　彩吹さん、藤原　唯人さん）女子（田本　怜花さん、験馬　結衣さん、栂実来莉さん、石飛　柚葵さん）です。

島根県科学作品展入選の２人です。左は田浪　葵さん（３年生）、右は村尾　和奏さん（５年生）です。

修学旅行に行きました

　１０月２０日、２５日の２日間に分けて、日帰り修学旅行を行いました。行き先は、第一日目が浜田方面でした。第２日目は出雲・松江方面でした。いずれも思い出に残る旅行になりました。

　アクアスです。このときは、ハロウィン仕様の展示でした。白イルカショーはいつもより多くのバブルリングが見られました。

　昼食の様子です。距離をとって、みんなが前をむいて黙食しました。会話が弾むはずの昼食ですが、それはかなわず残念でした。

　ここは畳ヶ浦です。１２００万年前の地層がむき出しです。運がよければ化石を見つけることができます。この日はあいにく風が強い上に波も高くて千畳敷は見られませんでした。

　浜田の尾上窯で陶芸体験をしました。カップや皿を各自が作りました。手の込んだ作品もありました。つい先日、作品が焼きあがり、学校に届きました。

出雲大社の敷地内から出土した心御柱の実物です。平安時代のころは本殿が地上から４０m以上の高さにあったということが実証された、世紀の大発見でした。

神門通りでは、仲よく班活動をしていました。子ども達はここを一番の楽しみにしていたと思います食べる時は座って食べ、終わればすぐにマスクを付けていました。

灯台に登った子ども達。あまりの高さにおっかなびっくりの人、高くて逆にうれしくなった人と様々でした。さすが東洋一の灯台です。子ども達も感激していました。

フォーゲルパークでは、花や鳥とのふれあいです。ふれあいコーナーの鳥は近くにまで来てくれました。普段見られない珍しい鳥と触れ合いました。

5年生は三瓶研修をしました

１０月２２日と２９日の２日間に分けて三瓶研修を行いました。本来は宿泊をすることが目的の一つですが、今回は止む無く日帰りの２日間研修としました。ねらいは、自然の中での活動を通して心と体を鍛えること、仲間と協力して活動をすること、責任をもって行動する態度を身につけることでした。子ども達は、力を合わせ、楽しんで活動をし、ねらいを達成しました。

仲間づくりゲームでは、楽しい活動をしながら友達の新たな一面に気づくこともありました。学校では見せない姿も見られました。

キャンドルの集いのスタンツです。楽しい出し物で、みんなが盛り上がりました。子どもたちが互いに協力し、楽しい活動になりました。

全校学力調査の分析より

春に行われた全校学力調査の結果が返ってきました。本校は、国語はほぼ県平均並みでしたが、算数がやや下回っていました。学校では今後の取組の方向をまとめました。「国語科の項目で記述式の正答率が高かったことは、端末を活用して自分の考えをすぐにキーボードで文字にすることができたことが記述の力を伸ばしていると考えました。算数科ではデータ活用分野は低くはなく、授業においての情報活用を意識していることが成果を上げていると考えました。ただし、図形分野においては課題が見られ、図形分野の言葉をしっかり使った学習と図形を描く活動を重視していく。」ことなどをまとめました。今後も基礎学力を重視し、子ども達の力を伸ばしていきます。

ご寄贈ありがとうございました

山陰合同銀行様　「ＳＤＧｓに関する図書４冊」　　大切に活用させていただきます。

特別支援教育連載「かけはし」

２学期も残り１ヶ月となり、これからは学習のまとめをしていく時期となりました。行事を通して、お子さんの成長を感じられる方も多いかと思います。その反面、学習や集団行動でのお子様の様子について、例えば以下のような相談を受けることがあります。

- **こだわりがつよい**
- **じっとしていられない**
- **コミュニケーションがとりにくい**
- **視線が合いにくい**
- **友だちとなかよく遊べない**
- **学習のある一点にのみ極端な苦手意識がある　　など**

その他にも、お子様のことで気になることがおありでしたら、お気軽に担任または本校の特別支援教育コーディネーター永井、加藤までご相談ください。